

特定教育・保育施設等入所申込書兼

記入例:2・3号認定(保育園部)

令和〇年 9 月 10 日

いなべ 児童名や生年月日、性別、障害者手帳の有無を記入してください。
 なお、保護者の住所所在の市町村は保育料等算定時に他市町村へ照会する際に使用します。
 生年月日は和暦・西暦のいずれでもかまいません。

保護者 住所北勢町阿下喜31番地〇×ハイツ10
 氏名 いなべ 十郎
 連絡先 (父携帯) □□□-〇〇〇〇-△△△△
 (母携帯) ▲▲▲-××××-●●●●

ふりがな	いなべ いちろう	生年月日	性別	障害者手帳	備考
児童名	いなべ 一郎	令和〇年 5 月 20 日	男 女	有 無	
転入予定の内容 (該当の場合のみ)	住所 いなべ市 (父転入予定日) 年 月 日 (母転入予定日) 年 月 日				
父の令和6年1月1日現在における住所所在の市町村	<input checked="" type="checkbox"/> 市内 <input type="checkbox"/> 市外 ()				
母の令和6年1月1日現在における住所所在の市町村	<input type="checkbox"/> 市内 <input checked="" type="checkbox"/> 市外 (四日市市)				
保育等の希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望 (2・3号認定) <input type="checkbox"/> 無 幼稚園等及び認定こども園の幼稚園部の利用を希望 (1号認定)				

○申請児童の家庭の状況 (申請に係る児童以外の同居者全員:住民票上の世帯分離含む)

区分	氏名	申請児童との続柄	生年月日	職業、学校名等	障害者手帳	備考
保護者	いなべ 十郎	父	平成26年6月7日	△△株式会社	有 無	
	いなべ 優子	母	平成3年8月1日	××会社	有 無	
児童の世帯員 申請児童以外	いなべ 幸子	姉	令和●年5月5日	〇〇幼稚園	有 無	
					有・無	
					有・無	
					有・無	
父母のいずれかが不在の場合		<input type="checkbox"/> 単身赴任 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 <input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 別居中 (居所) <input type="checkbox"/> その他 ()				
生活保護の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 適用なし <input type="checkbox"/> 適用あり (年 月 日 保護開始)				

父母が不在の場合はその理由を選択してください。
生活保護の適用状況も記入してください。

○利用を希望する期間、希望する施設名

利用を希望する期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 年 月 日まで 小学校入学まで				
利用を希望する施設 (保育所等)	治田 1	員弁東	笠間 3	ふじわら	ほくせい 2
※希望する施設名に第1希望から順位を記入してください。市内保育所を必ず利用したい場合は複数の施設に順位を記入してください。 市外の幼稚園(認定こども園の幼稚園部を含む)、市外の保育所等を希望される場合は「上記以外の施設」欄に施設名を記入してください。	山郷	三里こども園は2歳児クラスから 大安中央こども園は3歳児クラス(年少)から ゆめのみ保育園は0~2歳児クラス(生後6か月目から) いなべみまわり保育園は0~2歳児クラス(生後6か月目から)			
	大安中央				
	上記以外の施設	2			
		3			

○ 本児のきょうだいの状況

在園のきょうだいの状況	在園児氏名	申請時点の在籍園	転園希望園
	いなべ 幸子	〇〇保育園	ほくせいこども園
	きょうだいの在園状況および 現況届に記載した転園希望園 を 記入してください。		

○ 保育の利用を必要とする事由等※幼稚園及び認定こども園（幼稚園部）を希望される場合は記入不要

保育の利用を必要とする事由 右の番号から選んでください。 父 【 1 】 母 【 1 】 その他 () その他 ()	1	就労のため。 ※育児休業復帰（令和7年4月1日復帰予定）を含む。
	2	出産前後（ 年 月 日 出産予定）のため。
	3	疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障がい有しているため。
	4	同居の 父母(その他の者)それぞれで1~8の保育事由の番号を【 】へ記入してください。その他の者は続柄を()へ記入してください。※育児復帰の場合、復帰月の初日が入所日になります。
	5	求職中
	6	就学中
	7	居宅が、火災、風水害、地震などの被害にあい、その復旧に当たっているため。
	8	その他 理由 ()

次の事項を確認した上、申請します。

- 1 給付認定審査のために、世帯員の課税資料及び住所要件等を、保育指導のために児童の健診資料等を閲覧し、又は照会すること。
- 2 新年度利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第20条第6項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 3 保育料を滞納した場合、児童手当等から徴収すること。
- 4 申請内容が事実と相違した場合は、認定を取り消されること。

※市記入欄

認定の可否	認定者番号	認定区分等	
可・否 否とする理由 () 年 月 日 認定		1号	2号・3号 (標準・短)
支給(入所)の可否	支給(利用)期間	入所施設名	
可・否 否とする理由 ()	自 年 月 日 至 年 月 日		